

事務事業評価シート 平成 27 年度事後評価・決算

平成 29 年 2 月 22 日時点

事務事業名				コード	34220	津波避難施設整備事業	予算科目	会計	款	項	目	事業種別	担当班	地域安全班
基本施策				28	震災からの復興と防災力の強化	根拠法令	なし	一般	9	1	3	☒ 主な事業（重点施策）	国土強靱化地域計画	
施策の展開				56	防災施設の整備	戦略事業	251	津波避難施設整備事業						☐ 新市建設計画
施策の展開														☐ 定住自立圏構想
														☒ 主要事業

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間		② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	
☐ 単年度繰返 ☐ 平成 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☒ 期間限定複数年度 平成 27 年度～ 平成 29 年度まで		●市では、東日本大震災の津波による被害を踏まえ、津波から生命・身体を守るため、「津波避難計画」により海岸線から約1キロメートルの位置に、津波避難施設（築山）の整備を行う。 この施設は、津波発生時に内陸部へ避難することが困難な人を対象として、「旭市国土強靱化地域計画」や「旭市復興計画」に基づき整備するもの。	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状		④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
東日本大震災により大きな被害を受けた海岸地区の中で、矢指地区が他の地区に比べ居住者数の割りに避難場所の収容人数が不足しているため。		避難場所の収容人数の解消	住民から早期の完成を求められている。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細 (27年度の決算)		単位: 千円
1.委託料	5,076	旭市津波避難施設(築山) 基本設計業務
2.工事請負費	0	
3.公有財産購入費	0	
4.負担金補助及び交付金	0	
5.その他	0	
② 特定財源の内訳 (27年度の決算)		単位: 千円
1.国庫支出金	0	
2.都道府県支出金	0	
3.地方債	0	
4.その他	5,076	災害復興基金繰入金

費目内訳	事業費	財源	単位	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)		
			千円	-	-	-	-	5,076	10,191	
	事業費計 (A)	1. 委託料	千円	-	-	-	-	5,076	10,191	
		2. 工事請負費	千円	-	-	-	-	-	142,884	
		3. 公有財産購入費	千円	-	-	-	-	-	60,000	
		4. 負担金補助及び交付金	千円	-	-	-	-	-	0	
		5. その他	千円	-	-	-	-	-	85	
			事業費計 (A)	千円	0	0	0	5,076	213,160	
		財源	1. 国庫支出金	千円	-	-	-	-	-	-
			2. 都道府県支出金	千円	-	-	-	-	-	-
			3. 地方債	千円	-	-	-	-	-	212,400
			4. その他	千円	-	-	-	-	5,076	-
5. 一般財源			千円	0	0	0	0	0	760	

前年度 増減理由	従事職員数	常時	2人	最大	6人	×	1日	=	延べ	6人
-------------	-------	----	----	----	----	---	----	---	----	----

前年度	増減理由
-----	------

従事職員数 常時 2人 最大 6人 × 1日 = 延べ 6人

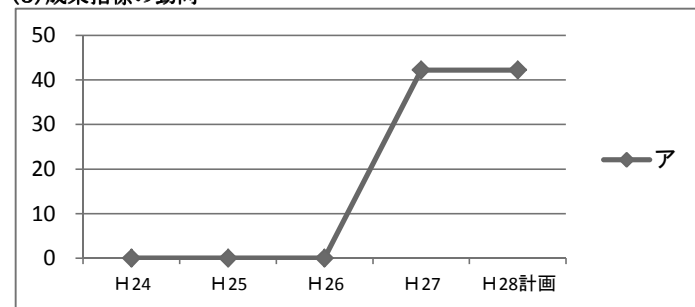
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)
	27年度実績 (27年度に行った主な活動)		ア 整備進捗率	%	-	-	-	20.0	50.0
目的	② 対象・意図 (対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)
	対象地域住民 避難場所収容人数の解消		ア 避難場所の収容率 (避難場所の収容人数 ÷ 整備対象地区の市民数)	%	-	-	-	42.2	42.2

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		② コスト削減優先度評価結果	
施策貢献度	大きい	成果向上余地	コスト比率
	普通	かなりある	下位 1/3
	小さい	ある程度ある	中位 1/3
		ほとんどない	上位 1/3
評価結果	①	①	(1)
	②	②	
	③	③	
	④⑤	④⑤	
	⑥	⑥	
	⑦⑧	⑦⑧	
	⑨	⑨	

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	☐ 完了 ☒ 順調 ☐ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難
	【コメント】 (停滞・実施困難の場合、その理由)	
	② 成果の状況	成果指標ア 成果指標イ 成果指標のタイプ 数値増＝成果向上 ☒ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下 ☐ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下
	【コメント】 (低下の場合、その理由)	
評価内容	③ 今年度取組事項 (今年度新たに取り組む事項について記載)	時期 6月～ 内容 不動産鑑定、実施設計の策定、用地買収、整備工事事業者の選定
		今後の方向性 平成29年度中 工事の完成を見込む
		☒ 拡大 ☐ 現状維持 ☐ 見直し ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 ☐ その他 ()